

編集 後記

2年前に編集後記を担当したときは、夏の記録的な猛暑が話題になっており、地球規模の気候変動について触れましたが、今回は新型コロナウイルスの流行で、やはり世界的に、人々の生活に想像を絶する大きな影響が出ています。会員の皆さまも、公衆衛生、また医療の現場などで関連した業務に追われる日々だと思いますが、どうぞご自愛ください。

さて、67巻6号をお届けします。本号は、原著4編、公衆衛生活動報告1編を掲載しています。

原著は高齢者に関連したものが3編あり、地域における閉じこもりの変化と関連要因、介護老人保健施設での看取りの満足度、また、地域高齢者のフレイル認知度とその要因に関する論文で、どれも、高齢者を取り巻く様々な問題について検討しており、今後の高齢者に対する公衆衛生活動などに寄与する内容となっています。また、もう1編の原著は、中学生・高校生におけるメディア利用と生活習慣について検討したもので、今後、オンライン授業の導入が急速に進むと思われる現状において、導入に伴って考慮すべき、健康という重要な視点からの論文です。公衆衛生活動報告では、最近よく知られるようになってきたAdvanced Care Planningに関連し、高齢期のリスクについて考えることを支援するツールとして、ゲームを用いたプログラムの評価について報告されています。このように、本号の内容は、わが国において各世代で課題となっているテーマと関連した、バランスの良い構成になっています。

現在、編集委員会では、毎年10月の総会で表彰している優秀論文賞の選考を、第66巻(2019年)に掲載された論文を対象に行っております。原著のみならず、公衆衛生活動報告、資料も対象となっておりますので、会員の皆さまには、日頃の研究成果、またさまざまな公衆衛生活動など、特に、総会で発表した内容を、ぜひ投稿していただければと思います。(鈴木孝太)

次号予告(第67巻・第7号)

特別論文

特別永住者や外国系日本人における日本の高齢者介護サービスへのアクセスの現状と課題：公衆衛生モニタリング・レポート委員会報告
.....大浦智子, 他

原著

病院で活動しているがんピアサポーターが大事にしていること.....糸井志津乃, 他
児童・生徒のあいさつ行動と地域愛着および援助行動との関連.....村山幸子, 他
医療機関で用いる患者の生活困窮評価尺度の開発.....西岡大輔, 他

資料

国際保健人材の育成のための望ましいキャリアパスとその支援に関する調査.....町田宗仁, 他